

2020年10月26日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- トルコに反発するアラブ世界 -

[YouTube : 2020年10月26日中東時事アップデート](#)

(世界中の信者に、来たる米国大統領選で、誰を支持するかと尋ねた時に寄せられたメッセージです。)

アレックス (ブラジル) : 聖書的に見て、ドナルド・トランプが、アメリカ合衆国大統領に再選されるべきだと私が信じる理由を、2つお伝えします。

①彼は親イスラエルです。聖書は創世記12:3で、イスラエルを祝福するものを、神は祝福され、イスラエルを呪う者を呪われると告げています。

②ドナルド・トランプは、生命尊重派です。胎児には生きる権利があります。だから、正しく、聖書に従って投票してください。神の祝福がありますように！

ピアンカ (ドイツ) : 私には首相がいますが、私は、トランプ大統領を我が大統領と呼び、彼を選びます。私達は、イスラエルに対して、非常に大きな責任があります。特にドイツ人として、私達の道徳的基準が低下していますから、彼が権力を持ち、私達の国でも影響を与えてくれている事に感謝しています。

デイブ (アルゼンチン) : 皆さん、言わせてください。あなたの投票は重要です。来る11月3日、皆さんには、命を選び、自由を選び、イスラエル国家を支援する事を選ぶ機会があるのです。

ハン (インドネシア) : トランプは生命尊重派で、親イスラエルですから、皆さんは、トランプに投票しなければなりません。トランプに投票するのは、彼がクリスチャンだからではありません。トランプに投票するのは、あなたがクリスチャンだからです。

カーステン (オランダ) : キリストを信じる者として、私はすべてのアメリカ人に、トランプ大統領に投票するよう奨励します。彼は、私達が望むような道徳的な人ではないかもしれませんが、私達は、キリスト教徒にとって重要なテーマ、生命尊重、親イスラエルに目を向けなければなりません。

マンチ (イラン人スウェーデン在住) : 私はスウェーデン在住イラン出身のクリスチャンです。マイク・ペンス、マイク・ポンペオなど、新生したキリスト教徒が、ホワイトハウスにさらに4年留まる事を願っています。私は、民主党が選挙で勝つ事を望みません。彼らが支持するイランの政権は、イランのキリスト教徒を迫害し、イランの人々を抑圧しています。イランのキリスト教徒と国民のために、トランプに投票してください。ありがとうございます。

ミーケ&デリック (オランダ) : 神様は、皆さんに、生命尊重派、クリスチャンの価値を尊重し、親イスラエル、法と秩序の尊重派に投票する機会を与えられたのです。トランプ大統領に投票してください。アメリカに神様の祝福がありますように。

ニック (カナダ) : こんにちは、ニックです。私はカナダ人です。なぜ、トランプ大統領の再選が、クリスチャンである私にとって重要なのかをお伝えします。彼は生命尊重派で、まだ生まれていないすべての赤ちゃんの命のために立ち上がり、戦っています。彼は親イスラエルで、イスラエルにとって、史上最高の味方です。彼は、宗教の自由を尊重していて、皆さんが、迫害を恐れずに、教会で礼拝を続けられるようにしています。彼は、強い国家の為に、軍を尊重し、そして、国家正義の為、法律と秩序を重んじています。神

がトランプ大統領と国家を祝福され、引き続き、彼の政権の神を敬う政策を通して、世界のすべての国々に、影響を与える事が出来ますように。

リアン (ウェールズ) :英国のウェールズより、こんにちは。アメリカの選挙を不正操作する、邪悪な計画があると、ラジオで聞きました。詩篇2篇は次のように語っています。

「恐れつつ主に仕えよ。おののきつつ喜べ。…幸いなことよ。すべて主に身を避ける人は」(詩篇2:11-12)

だから、トランプに投票してください。彼は、天で御座についておられる神を信頼していますから。

スティーブン (ドイツ) : 私は、皆さんの大統領、ドナルド・トランプ大統領が大好きです。彼は、私の人生で見た中で、最も親イスラエル、最も生命尊重派の大統領です。ですからもし、私が投票するとしたら、私の決意は明らかです。だから皆さん、皆さんが賢明に選択し、命を選択されることを願っています。

スザンヌ (フィリピン) :フィリピンからこんにちは。誰でもイスラエルを祝福するものは、神が祝福される、と創世記12:3は告げています。まさにそれが、私達が、トランプ大統領を再選しなければならない理由です。彼は、まさにそれをしたのですから。彼は、イスラエルを尊重し、彼は彼らを認識し、彼らを守る事を望み、彼らが誰であるかを知っています。さらに彼は、シラス王になぞられました。彼はまた、5000万人の中絶された赤ちゃん全員を代弁しています。彼は、生命尊重派、家族尊重派、神を尊重していますから。

クリス&ウィリー (ドイツ) :もし私が投票出来るなら、私はトランプに投票します。彼は、神を信頼していますから。私は、アメリカ人でドイツ在住ですが、トランプに投票します。彼は、家族の価値を重んじ、生命尊重派です。そして彼は、私達の国のために、素晴らしいことをいくつもしていますから。

ヨシ&ミホ (日本) : 日本よりシャローム！私達は、中国、ロシア、北朝鮮のすぐ近くに住んでいます。ですから、今回の選挙は、私達にとっても非常に重要です。日本には、悪と戦う強い政権が必要です。私達は、"引き止める者"として、親イスラエル、生命尊重派、そして親同盟国のドナルド・トランプ大統領が当選し、共産主義、グローバリストのアジェンダと戦ってくれるよう祈ります。日本より、ヨシとミホでした。バイバイ！

アミール: 皆さんシャローム。アミール・ツアルファティです。イスラエルのガリラヤより、ライブ配信です。この5分の動画で、皆さんを驚かせてみました。「なぜ、アメリカ人が共和党員のトランプに投票することがそんなに重要なのか」皆さんに、文字通り、世界中の人々からの聖書の原則に基づいた賢明なアドバイスでした。アミール・ツアルファティです。中東のアップデートです。では、お祈りから始めましょう。

お父様。あなたが完全に制御されていることに感謝します。お父様。あなたに感謝します。フェイスブックが今、この視聴者数を抑圧し、YouTubeも、後に視聴者数を抑圧するでしょう。お父様、あなたが御座についておられること、あなたがすべてを支配しておられ、ここで、また、他の全ての場所で、あなたの子供達が聞くべき事は、全て耳に入ると、私達は知っています。

**「(私達の) うちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者よりも力があるからです。」
(第一ヨハネ4:4)**

お父様、今夜あなたの御名がほめたたえられ、あなたのみ言葉が崇められますように。あなたの価値観と、あなたの政策が提唱されますように。あなたに感謝し、あなたを祝福します。このアップデートの技術的な側面と、内容をあなたがお守りください。イスラエルの聖なる方、イエシュアの御名の下、お祈りします。アーメン。

改めて、皆さん、シャローム！この中東のアップデートに、ご参加くださり、ありがとうございます。またしても、Facebookは、彼らに出来ることを行って、数字を抑制しています。現在、通常の視聴数の半分です。Facebookが影で禁止していますから。今、可能であれば、出来るだけ多くの人に、これをシェアしてください。しかし、またしても彼らは、意図的に閲覧を抑制しています。彼らは、私達が何を話すのかを正確に知っていますから。

では、先週の続きから始めましょう。ところで先週、私達は命の神聖さについて、そして胎児の生きる権利について話しました。胎児の命は重要である、と。そしてもちろん、私が「胎児の命が重要だ」と言った時、それはBLM（ブラック・ライブス・マター）を怒らせ、アンティファの気分を害し、そしてFacebookの気分を害しました。なぜなら、あろうことか、「胎児の命が重要だ！」と言え、全てのスポットライトや懐中電灯、あらゆる注意を、彼らから奪いますから。いいですか？私は謝るつもりはありません。民主党の議題、5000万人以上の大量虐殺は終わらせなければなりません。それから、わずか数時間前に行われた投票での、最高裁判所エイミー・バレットの誕生は、大きな違いを生み出す事を可能にします。52票が、すでに彼女のために確保されていることを知って、嬉しく思います。トランプ大統領にとって、これは素晴らしい勝利になるでしょう。しかし、繰り返しますが、前回終わった所から、続けなければなりません。



これは、シャルリー・エブドの漫画です。



私が、これを見ている理由ですが、...これは、パリの中心部にある建物です。



レバノンのベイルートで、彼らはフランス国旗を取り、それを燃やしています。

私達は先週、非常に残虐な殺害について話しました。フランスの高校の教師が刺殺され、後に斬首されました。彼の頭は、パリ郊外の、18歳のイスラム教徒チェチェン移民によって切断されました。さて、話は、彼の死で終わりませんでした。フランスの人々、フランス政府、フランス国民は激怒していて、私達に言えるのは、フランス政府は、この男性に敬意を表して、ムハンマドの漫画を皆に公開しました。そうして、フランスで言論の自由が殺されていない事を示したのです。さて、今からこの動画をご覧ください。(ビデオ再生)彼らは大画面にそれを映しています。これは、シャルリー・エブドの漫画です。私が、これを見ている理由ですが、...これは、パリの中心部にある建物です。これを、私が皆さんに見せている理由は、何だと思いませんか？それは、なんと、世界中のイスラム教徒が激怒していて、その中には、レバノンも含まれるのです。数週間前にマクロンがそこを訪れた時には、彼らは、彼を崇拜しました。覚えていますか？ベイルートの爆発の後、ところが、それを見たレバノン人の反応は、これで

です。(ビデオ再生中。)レバノンのベイルートで、彼らはフランス国旗を取り、それを燃やしています。これで足りなければ、皆さん、フランス国旗がベイルートの街で燃やされているだけでなく、クウェートのレストランでの、フランスの大統領の姿を、ご覧いただけます。はい、クウェートのレストランです。クウェートでの、「ソーシャル・ディスタンス」をご覧ください。見て下さい。フランスのマクロン大統領が踏みつけられているのです。彼が、パリで人々に許した事の為に。間違っただけではありません。これは反キリスト・マクロンではありません。彼は、自国と世界中で罵られているのです。実際、これは、アラブのメディアが示したものです。マクロンが踏みつけられていて、もう一つ。ご覧の通り、マクロンが踏みつけられています。



フランスのマクロン大統領が、踏みつけられているのです。彼が、パリで人々に許した事の為に。



実際、これは、アラブのメディアが示したものです。マクロンが、踏みつけられていて、



もう一つ。ご覧の通り、マクロンが、踏みつけられています。

皆さん、それは終わっておらず、まだ終わりではありません。その理由は、問題があると決心したのは、フランスだけではなく、オランダでも、オランダの国会議員の一人ゲルト・ワイルダースが、エル



Geert Wildersは、彼をテロリストと呼びました。



彼らは中に入って、人々をつかみ、3人だったと思いますが、容疑者を捕まえました。金曜日、イスラム教徒の祈りの真っ只中に。

ドアンに関してこんなツイートをしました。見て下さい。ゲルト・ワイルダースは、彼をテロリストと呼びました。なぜか？それはもちろん、彼が、地中海全てを占領し、制御を失っているからです。それで足りなければ、皆さん、ドイツ警察は金曜日、ベルリンの真ん中でモスクを家宅搜索しました。見えますか？「メヴラーナ・モシェー」ドイツ語の「モシェー」は、モスクです。金曜日の祈りの真っ只中に、いくつかの金融詐欺取引があって、誰かが、実際に、コロナウイルスの給付金を、必要以上に受け取ったのです。数千ユーロです。彼らは中に入って、人々をつかみ、3人だったと思いますが、容疑者を捕まえました。金曜日、イスラム教徒の祈りの真っ只中に。それが原因で、エルドアンは今日、非常に厳しい声明を発表しました。「トルコはヨーロッパと衝突している。全トルコ人に命じる。ヨーロッパの製品を購入するな。」そしてフランスが、本日、

発表しました。「トルコは、フランスの利益にとって敵である。フランスは、EUや米国を信用していない。」彼らは、地域でトルコに対抗する国々との同盟を、自分達で築き始めなければなりません。見て下さい。私達は、非常に興味深い事を目撃しています。シャルリー・エブドの漫画は、戦争を始めた”マッチ棒”に過ぎません。今は文化的・宗教的な戦争ですが、エルドアンが、自らを、スンニ派世界のリーダー、ムハンマドの擁護者、イスラム教徒が敬意を受ける権利の擁護者としての立場を取るなら、それ以上に発展する可能性があります。

皆さん、お伝えしますが、彼は、目的があって、それをやっています。なぜなら、もう一つ、戦争が起こっているのです。それが、このアップデートのトピックです。ここに、トルコの国旗がありますが、こっちは、サウジアラビアの旗があります。皆さん、今、多くの事が起こっています。ところで、多くの人々が、今、Facebookが彼らを締め出したとか、フリーズしたとか、停止しているとか、中断されたと言っています。皆さん、今、こうして話している間にも、フェイスブックは、このアップデートを操作して妨害しています。一緒に頑張りましょう。それでは、皆さん、続けましょう。この戦争に移る前に、思い出して下さい。安息日が始まる前の金曜日、ある発表がありました。ツイッターや、フェイスブックで私をフォローしている人は、それが起こる事を知っていたでしょう。すでに言ってありましたから。「飛行機がテルアビブ



ここに、トルコ国旗がありますが、こっちは、サウジアラビアの旗があります。



そしてもちろん、イスラエルと、ホワイトハウスが、スーダンとイスラエルの、初の和平合意を発表しました。

を出て、ハルツームへ行き、水曜日に戻って来た。」そして、木曜日に、私は皆さんに言いました。「24時間かそこらで発表があるだろう。」そしてもちろん、イスラエルと、ホワイトハウスが、スーダンとイスラエルの、初の和平合意を発表しました。さて、それについては、こことあちらの戦争に、それがどう関連するのか、後ほどお話しします。

さて、これを見て下さい。皆さん。スーダンは、アラブ首長国連邦、バーレーンとは異なり、イスラエルの敵でした。アラブ首長国連邦とバーレーンは、イスラエルに反対していたかも知れません。多分、人知れず、イスラエルとの沈黙のパートナーだったかも知れません。しかし、スーダンは、イランにとって、武器を密輸する主要なルートだったので。はるばるシナイへ、そしてシナイからガザ地区へ、それから、ハマスやヒズボラ的手中に。皆さん、2009年、2011年、そして2014年、私が話せるのは、この3回、…私は、まだ公開されていない物事については話しません。ともかく、イスラエルは、スーダンの首都を襲撃したのです。これらのF-15は、おそらく2012年の襲撃で、この襲撃は、イスラエルから1200マイル離れたところで彼らは紅海を下って飛行して、スーダンに入りミサイル工場や弾薬サイロを爆撃しました。2009年の襲撃は言うまでもありません。実際に、約16台のトラック護送団を破壊しました。紅海の波止場からシナイに向かって、エジプト国境をミサイルを運んでいた車両です。ですから、ネタニヤフ首相でさえ、それを匂わせました。かつてスーダンはイランの武器密輸の主要ルートで、イスラエルは、それを対処



ともかく、イスラエルは、スーダンの首都を、襲撃したのです。

した。2009年、ネタニヤフは首相ではありませんでしたが、しかし2011年と2012年、彼は首相で、攻撃を命じました。その、同じスーダンです。当時はバシールの政権下でした。オマル・バシールは独裁者で、そのスーダンは、イランの同盟国だけではなく、トルコの同盟国でもありました。そしてトルコは、サウジアラビアから紅海へと、スーダン国内におけるトルコの駐留を蓄積し始めました。もちろんトルコは、かつてオスマン帝国のものであったもの全てを占領する事を狙っていて、スーダンは、彼らにとって重要な場所です。なぜ、このスーダンとの和平協定が、それほど素晴らしいのか?それは皆さん、当分の間、スーダンは、イラン、トルコではなく、イスラエルとアラブ世界の味方になる事を、選んでいるからです。それは大きなことで、私達は、それを覚えておく必要があります。

さて、多くの人々が私に言います。「アミール、あなたはずっと、エゼキエル38章について語って来ましたね?そして、スーダンがイスラエルに攻め込む連合国の一部となると。」全くその通りです。聖書のクシュはスーダンで、他にもなく、エジプトの南です。しかし皆さん、覚えておいてください。ロシアは、今、イスラエルと友達です。トルコは、イスラエルに大使を置いています。我々は、まだ平和であって、戦争ではありません。私達は、もう友達ではありませんが。しかしポイントは、皆さん、これは一時的な状況です。リビアとイランは、イスラエルとは何の関わりもないかも知れませんが、トルコ、ロシア、スーダンは、現在、イスラエルと関係があるのです。今、イスラエルとスーダンを繋げている接着剤は何か?それは、ドナルド・J・トランプという名の大統領です。ホワイトハウスの過去3年半の新しい教義はこれです。米国からの好意を望む中東の国はどこも、この場合、スーダンはテロ支援国のリストから削除して欲しいのです。それがあつた限り、彼らはビジネスが出来ませんから。彼らはアメリカと取引する銀行システムの一員になれなかったのです。彼らは、本当にそれが必要でした。スーダンは、スーダンが後援し、実行したテロ攻撃で人を失った家族の事で、アメリカに借金をしているという事実は言うまでもありません。したがって、トランプ大統領は言ったのです。彼は、彼に近づいているすべての国に、これを言っています。「アメリカの介入を望むなら、何であれ、中東で私達から何かを望むなら、まず第一に、イスラエルとの和平に署名しなさい。」なぜなら、中東におけるアメリカの最大の同盟国の敵でありながらアメリカの友となる事は、あり得ませんから。「私達から好意を求めながら、あなたの路上でアメリカとイスラエルの旗を燃やせたその時代は、もう終わったのだ。我々に何かを求めるなら、イスラエルとの和平に署名しなさい。そうすれば、私達は中東に異なる空気をもたらせる。それから話をしよう。」これが、まさに今起こっていることです。皆さん。ですから、スーダンは、彼らにとって何も生み出さない宗教的熱意より、ビジネスの方が重要だと気づいたのです。そして、スーダンは決意しました。「もうたくさんだ!」スーダンとの取引は、非常に興味深くて、イスラエルは、すでにスーダンに小麦と穀物を送っています。約200万ドル相当の穀物です。イスラエルは、今、スーダン人に食べ物を与えていますが、しかし同時に、イスラエルに違法で入った、すべてのスーダン人を今までは国交が無かったので、彼らを家に送り返すことができませんでした。でも、今は、彼らを家に送り返せませう。彼らは違法です。彼らは、自分達の出身地に戻らなければなりません。それが仕組みです。どの国でも、行きたいなら合法的に入国しなければなりません。そうでないなら、自国へ帰るのです。それがアメリカでの仕組みであり、それが、イスラエルでの仕組みです。私達は不法入国を流入させる事は出来ません。そういうものです。皆さん、新しい時代です。そして、トランプ大統領がホワイトハウスに留まる限り、スーダンとの取引は残るでしょう。しかし言うておきますが…よく聞いてください。彼らにすべてを保証した人物が、もはやそこに居らず、スーダンが、そこに留まる理由がないことをスーダンが見た瞬間…なぜなら、バイデンのアメリカは、皆さん全員がご存知の通り、すぐにイランとの取引に戻りませう。イラン協定に戻るということは、イランの敵に合図を送ることです。「我々は、お前には興味がない。我々は、お前をバックアップするつもりはない。」皆さん、それは非常に明確です。

では、過去70年に、さかのぼりたいと思います。アラブ世界は大きな間違いを犯しました。彼らは、イスラエルを彼らの敵としてマークしました。そして、イスラエルが敵としてマークされている間、イランとトルコは、ますます大きく、ますます危険になり、ある朝、アラブ世界が目覚めると、イスラエル、トルコ、イランの3カ国の中で、実際、イスラエルだけが彼らの唯一の友だったのです。なぜそうなのか?イランはシーア派の国です。イランがイスラム世界に輸出したいシーア派革命は、スンニ派ではうまく行きませう。スンニ派はシーア派を敵と見ていて、したがって、イランは、宗教的な観点からスンニ派の世界にとって、

敵として脅威はありません。武器を持っていれば、周辺の国々の存在を脅かすかも知れませんが、彼らは、まだ持っていません。一方、イスラム世界は、この数ヶ月、トルコ海軍が地中海のすべての地域を占領するのを見ています。リビアとエジプトの目の前で北アフリカを脅かし、紅海の中で、少し前までスーダンで、また、スーダンのスアキン島で、メッカとメディナの前にトルコの拠点を建設したくて、彼らはギリシャとキプロスのまさに目の前、それと地域の石油貿易の全てにおいて、コーカサスの現場に既成事実を作っています。皆さん、スンニ派界は今、トルコを世界の最大の敵と見なしています。なぜなら、トルコはスンニ派で、トルコはスンニ派の世界の心を勝ち取ることが出来るのです。その為、エルドアンは今、フランスに敵対していると主張しているのです。オランダにも英国にも、そしてドイツに対しても。私は、彼らのすべてに敵対する！なぜか？私はムハンマドと、コーランスンニ派の世界を守るのだ！そしてアラブ界は、それを見ています。皆さん、サウジアラビアはトルコのような国々との戦争には興味ありません。しかし、サウジは非常に賢いです。彼らは別の戦争を始めていて、それは、すでに数週間前に始まっています。皆さんに、



その戦争をお見せしましょう。準備はいいですか。戦争とは、これです。「ボイコット・トルコ」(トルコをボイコットしろ!)皆さん、サウジは今、すべての湾岸諸国、アルジェリアモロッコなどの国と共に居て、そして次は多分、チュニジアが続くでしょう。エジプトとヨルダンも、それに飛び乗ると思います。「ボイコット・トルコ」とは、すべてのトルコ製品を意味します。トルコ製はバーコードでわかります。それが、トルコ経済に



大きな打撃を与えているのです。トルコの最大の市場は、湾岸諸国とサウジです。これで足りなければ、彼らは、これを発表しました。「3つのNO」を見てください。スーダンは、「3つのNO」を発表していたのです。イスラエルとの和平に反対、イスラエルとの正常化に反対、そしてイスラエルを認識することに反対。それは、1967年の戦争の後でした。アラブの拒否権とアラブのボイコット全体が、今やイスラエルへの反対から、トルコへの反対に逆転しました。トルコへ投資しない、トルコのを輸入しない、トルコへ観光に行かない。皆さん、アラブ世界はトルコを取り消しています。皆さん、また、覚えておく必要がありますアラブ世界はアラブ人で、トルコ人はアラブ人ではありません。だから、彼らがイスラム教徒であるという事実を超えて、民族的背景が、この戦争では非常に、非常に大きな意義を果たしているのです。今日のアラブ世界の漫画を、いくつかご覧いただきます。サウジが、エルドアンを罰している様子を見てください。エルドアンを罰しています。これで足りなければ、皆さん、これを見てください。これはすごいですよ。見てくださ

い。このようなものは、今まで見たことがありません。彼らはエルドアンを罰し、皆さんにご覧いただきたいものが、もう一つあったはずですが…。ここにありますが…。ちょっと待ってください。皆さんに、お見せしたいものがたくさんあります。ありました、ありました。もっとお見せしましょう。はい、これです。彼らはエルドアンを蹴飛ばして…見てください！アラブ世界、サウジは…私の説明は必要はありませんね。それから、もう一つの方もご覧ください。ちょっと待ってください。もう一つ…。見てください！もうお分かりだと思います。皆さんも今、何が起きているのかを正確に理解出来たと思います。というわけで、皆さん、イスラム世界内部の戦争、スンニ派アラブ人と、スンニ派トルコ人の間で今、戦争が起きているのです。皆さん、それを理解しておいて

ください。



さて、トルコを後援しているのは誰か？トルコは、現在、ひどい状態です。リラは大暴落していて、1米ドルあたり8リラです。私達は1米ドルあたり、10リラになると予測しました。誰が、彼らを後援しているのか？正解です。カタール。カタールは、石油収入から数十億ドルを持っています。そして、現時点でトルコを後援している国はカタールです。これを聞いてください。カタールは、アルジャジーラの母。アルジャジーラは、サウジアラビア、湾岸諸国、エジプト、ヨルダンなどの穏健スンニ派政府に敵対する最大の”プロパガンダ・マシン”です。それが、エルドアンがメンバーであるムスリム同胞団、過激なイスラム教徒をバックアッ

プしているのです。このように、現在、非常に多くの問題が起こっています。カタールは、イスタンブールのサウジアラビア大使館でカショギが殺された時、サウジアラビアに敵対して、ある意味、アラブ世界を扇動して、多くのことが起こっています。さて、これを見てください。エルドアンが、すべての移民を、ガザから彼の領土に入れ、ヨーロッパ中に拡散している為、彼のお陰で、実際にアラブ人達が、今、私達の所に来ているのです。それは、私達にとって、もう一つの良いことです。彼が、ギリシャとキプロスに、我々との同盟関係に署名するよう推し進めているので、これもまた、良いことです。見てください。エルドアンが今やっていること、彼の完全な狂気が、私達が今こうして話している間にも、中東の地図を変えているのです。これは超重要です。皆さん、理解してください。

さて、面白いのが…繰り返しますが、皆さん、以前はこうでした。かつては、トルコが、すべてのアラブ人が群がるところで、そしてもちろんトルコ、イラン、アラブ人は、イスラエルに敵対していました。それが、見てください。アラブ人は目を覚まし、コーヒーの匂いを嗅いで、彼らは理解したのです。トルコとイランが我々の問題であり、イスラエルは、実際には我々の解決策である。そして、一夜にしてイスラエルは今、アラブ人が駆け込むところで、今のトルコからアラブ人は逃げています。そして、誰が今、トルコに急接近していると思いますか？アラブ人は、もはや彼らを嫌っていますから。正解です。パレスチナ人。皆さん、パレスチナ人は、機会を逃す機会を、絶対に逃しません。そして今、アラブ世界とイスラエルの和平協定を受け入れる代わりに、彼らは、彼らに敵対しています。実際、彼らはイスラエルとのサウジ合意が近づいていることを、嗅いでいます。パレスチナ政府当局者の一人、アッバス・ザキは言いました。「もしサウジが、イスラエルとの和平に署名するならメッカとメディナ、カーバ神殿、大モスクは、もはや、そこにはない。彼が言ったことを、理解していますか？サウジアラビアが、イスラエルとの和平に署名するなら、もはや、そこはイスラム教徒にとって聖地ではない、と彼は言ったのです。彼は基本的に、サウジアラビアを辱めているのです。それは、サウジアラビアの誇りですから。そして、サウジは、もちろん彼らに教訓を与える決意をし、彼らはツイートで返信して言ったのです。皆さん、「パレスチナ人は、我々が今まで世話をしていなければ、ノミだらけの犬のように、道端で吠えていただろう。」皆さんに、お知らせしますが、1週間前に、サウジアラビアの皇太子の一人が、彼は、ワシントンでサウジアラビアの大使を務めた主要な王子の一人、サウジアラビア諜報のトップです。つまり、バンダル・ビン・スルターン王子の話で、彼は、1週間前、国営テレビでこう言いました。「パレスチナの指導者は、イスラエルの指導者よりもひどい。私達は、パレスチナ人よりもイスラエル人と話し合い、彼らと取引する事を望む。」これは、サウジアラビア王族の一人、元駐ワシントン大使です。驚きです！これで足りなければ、また別のサウジアラビア人が言っています。「ほら、いつからイスラエルが我々の問題なのか？イスラエルは、一度もイスラム世界を攻撃した事なければ、占領した事もない。クウェートやイラク、イランで、全イスラム教徒を殺したこともない。そうでなく、どちらかといえば、それを互に行ったのはアラブ諸国だ。」それから、彼は、爆弾発言をしました。皆さん、ついて来ていますか？サウジアラビアのイスラム教指導者が言いました。「エルサレムのアル・アクサは、イスラム教徒にとっての聖地ではない。コーランに書かれた、"アル・アクサ"という言葉は、サウジアラビアのメディナからタイフへの道にあるアル・アクサ・モスクである。」ところで、私は何度も何度もこれを教えてきました。この「エルサレムはイスラム教徒にとって聖地である」というのは、全てが政治的なものです。しかし、ムハンマドの時代と、その直後に戻ると、まず第一に、ムハンマドは、一度もサウジアラビアを離れた事がありません。第二に、神殿の丘のモスクは、ムハンマドが死んでから約70年後に建てられました。要するに、あれはムハンマドが訪れたものではないかも知れない。それは後に建てられたのです。そして、それが建てられた理由は？それは、指導者とメッカの住民が、ダマスカスのイスラム教徒が、メッカのハッジを訪れる事を許可しなかった為です。それで、彼らが何をしたかという、彼らは、代替案として別の場所を探し、エルサレムを見つけた。それだけです。しかし、もともとイスラム教徒がエルサレムに到着したとき、彼らは、エルサレムを聖地とは見ていませんでした。彼らは神殿の丘に登り、メッカとメディナに向かって祈ります。それだけです。皆さん、サウジは今、公に言っています。「なあ、エルサレムのアル・アクサや、聖地、ムハンマドとか、多分、それは間違いだったんだ。皆さん、理解していますか？私達が今見ているのは、穏健派イスラム界の考え方が画策されている様子です。実際に、ユダヤ教の神殿が神殿の丘の上に立っていても、問題無い。なぜなら、メッカ、メディナと、その間がイスラム教徒の聖地であって、エルサレムではない。皆さんが、それを理解することを願います。皆さん

が理解することを願います。私達が見ているのは、スンニ派イスラム教の母から、何百万人ものイスラム教徒が聞かされているのです。「本当は、ユダヤ人は我々の友であり、エルサレムは我々の聖地ではなく、彼らの聖地なのだ。」そして時が来て、反キリストが登場し、エルサレムに神殿が建つ時には、彼らのうち、誰一人として、それについて何も言いません。彼らはすでに、今、言われていますから。「これは、許される事なんだ。」

さて、皆さんに、続けて言いますが、これが唯一のことではありません。皆さん、ご覧ください。トルコは、イスタンブールに世界最大の空港に建物を完成したばかりです。ところで、私はそこに行った事があります。私はそこに着陸しましたが、巨大です。妻と二人で、スコットランドのエディンバラからイスラエルに帰る時に、そこに着陸しましたが、ゲートからラウンジまで、歩いて25分はかかりました。そして、数時間そこで待ってから、またはるばる歩いて戻りましたが、見てください。巨大です。大きいどころではありません。そして彼らは、イスタンブールから、他の世界へ発着するアラブの空路全てに期待をかけたので

す。それがなんと、コロナウイルスが来て、アラブのボイコットが来ました。そしてこの空港は、ゴースタウンとなり、そこに投資された数十億ドルというお金は、もう、そこにありません。では、なぜ、これがそんなに重要なのか。イスラエルは、空域に関してサウジアラビアとの契約に署名したばかりです。それから、湾岸諸国、スーダンとも。今、フライトはイスラエルの上空を通る事が出来、彼らはもうトルコを通過する必要はあ



りません。さらに、フライトは実際にイスラエルに着陸することができ、我々は、それから大きな収入を得ることができます。イスラエル人は、以前、世界の他の部分への乗り継ぎに、トルコに飛んでいました。これからは、イスタンブールの代わりに3時間でドバイまで飛び、ずっと良い航空機で、タイ、香港、シンガポール、フィリピンへ行けるのです。それにインド、アジアの他のすべて。空路は、もはや、イスタンブールではありません。皆さんが理解されることを願います。今、何が起こっていて、現時点で、スルタン・エルドアンは、なぜ必死になっているのか。さて、覚えていてください。この戦争が大きくなればなるほど、彼は、さらに追い詰められたと感じ、その時、エゼキエル38が起こります。エゼキエル38が実現するためには、2つのことが必要です。アメリカが後退し、ロシアとトルコ、そしてイランは、彼らが今望んでいる事を実行する大胆さが必要です。皆さん、私が信じるに、唯一、それを中東にもたらし得るのは、携拳によってホワイトハウスの一部と、米国政権とが完全に空っぽになって、米国内部崩壊するか、または民主党大統領が再びイラン側に移動し、それによって、各国が自身の歩みを再計算するか。皆さん、私の祈りはもちろん、携拳のオプション以外ありません。。

しかし、皆さん、カタールについて、お知らせしますと、トランプ大統領は、今、カタールに取引を提供することで、カタールからトルコを切り離そうとしています。全ては取引です。「我々は、あなたが我々の内部問題に干渉した事をゆるそう。あなた方は、アメリカ国内のアルジャジーラを閉鎖しななければならない。あなた方は、テロリストとエルドアンへの資金提供を停止しななければならない。そしてもちろん、イランのムスリム同胞団への資金提供も止めなければならない。そして、あなたがそれをするならば、何でも望みは聞き入れよう。あなたは、湾岸諸国と素晴らしい関係に戻り、イスラエルとの新しい関係が持てるのだ。」ちなみに、カタールは、2006年まで私達の友でした。2006年にレバノン戦争が起きて、カタールは、イスラエルはヒズボラに勝利する為の決定的な物を本当に何も持っていないと見て、立場を変えて、今や彼らが支援するのは、イラン、ヒズボラ、トルコ、ムスリム同胞団、すべてが過激派です。皆さん、トランプ大統領は、カタールに差し出しています。我々がカタールに留まるか…覚えていますか？アル・ウデイド空軍基地、アメリカ国外のアメリカ空軍基地で、最大のものが、カタールにあるのです。トランプ大統領は、言っています。「ほら、我々は、そこを離れる事も出来る。我々は、あなた方から離れる事も可能だ。あなた方は失う事になるが。あなたはアメリカを失い、湾岸諸国を失い、イスラエルを失い、ヨーロッパを失うことになる。それは、あなたの選択だ。アンカラやイスタンブールの狂った男に味方するのか、もしくは、世界の他の部分に味方するのか。」さて、これが現在提供されている取引で、エルドアンは、それについて聞き、彼は飛行機に乗ってカタールまで飛び、文字通り、彼は文字通り、カタールの指導者エミール・タミムに警告しました。もし彼がアメリカの取引を受け入れるなら、彼はトルコの敵であり、トルコはムスリム

同胞団を通じて、彼を倒す。あちらでは、まるでマフィアみたいですよ。皆さん！それは、マフィアスタイルで、だからトランプ大統領は理解したのです。ほら、これはマフィアスタイルだ。だから、我々はテーブルの上に取引を置いて、彼らを誘惑するのだ。常に皆のご機嫌をとる事は出来ません。そして、もちろん、これを見れば…この漫画を見てください。エルドアンの上にお金を撒き散らしているカタールの君主です。エルドアンは彼に言っています。見てください。「お前は、私に金を注ぎ続けるのだ。そうでなければ、私はムスリム同胞団を使って、お前の政権から、お前を追い出す。」皆さん、これが仕組みです。



次に、私達がスーダンでやったことは驚くべきことです。今、イスラエルで、驚くべきことが起こっています。世界、アラブ世界を惹きつけているのです。皆さん、彼らは立ち上がっています。さらに5か国が、イスラエルとの協定に署名するのに適切な瞬間を待っています。推測させていただくなら、少なくとも1か国は、米国の選挙の前にそれを行います。そして、それは偉大なる業績リストに追加されます。大統領は、確かに平和をもたらしました。彼は平和賞、ノーベル平和賞に値します。バラク・オバマとは大違いです。彼は、就任11日目に大統領として、まだ何もしていないのに、すでにノーベル平和賞を受けました。彼は、何に対してその賞を受けたのかも分からず、彼自身ですら、その事で恥をかきました。

さて、皆さん、一つ、思い出して欲しい事があります。また、多くの人は、理解する必要があります。私達が、トランプ大統領が勝つように祈っているのは、私達が共和党派だからではありません。私は、共和党派でもなければ、アメリカ人ですらありません。その理由を説明しましょう。理由を説明します。これはまた、和平協定にも関連しています。信者として、A)私達は平和に生きるよう、努力する必要があります。信者として、私達は聖書に沿った政策に投票する必要があります。それが私達のすべき事です。私達は、ただじっと何もしないで傍観する事は出来ません。聖書は、私達が世界の光であることを明確に示しています。ご覧のとおり、イエスは次のように言われました。

「あかりを持って来るのは、柀の下や寝台の下に置くためでしょうか。燭台の上に置くためではありませんか。隠れているのは、必ず現れるためであり、おおい隠されているのは、明らかにされるためです。聞く耳のある者は聞きなさい。」マルコ4:21-23

これで足りなければ、皆さん、私達はまた、地の塩である、とも言われています。では、なぜ私は光とか塩だとか言っているのか?なぜなら、塩は、肉の腐敗行程を遅らせるのです。言い換えれば、塩であるという事は味をつけ、そしてまた、抑制し、保存するという事です。聖書は、ルカの福音書14章で次のことを述べています。

「…塩は良いものですが、もしその塩が塩けをなくしたら、何によってそれに味をつけるのでしょうか。土地にも肥やしにも役立たず、外に投げ捨てられてしまいます。聞く耳のある人は聞きなさい。」

(ルカ14:34-35)

言い換えれば、私達がここにいる限り、私達は地の塩、世の光である必要があります。それを理解することが重要です。ピリピ人への手紙には、次のようにあります。

すべてのことを、つぶやかず、疑わずに行いなさい。それは、あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代の中であって傷のない神の子どもとなり、いのちのこばをしっかり握って、彼らの間で世の光として輝くためです。そうすれば、私は、自分の努力したことがむだではなく、苦勞したこともむだでなかったことを、キリストの日に誇ることができます。」(ピリピ2:14)

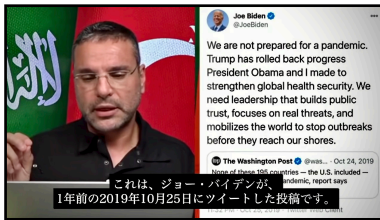
あなたはこの世界で、何の影響も与えないクリスチャンになりたいですか?ただじっと座って、誰が勝つかをただ見るか、それとも、生命を重んじ、家族を重んじ、自由を重んじ、そして、親キリスト教、親イスラ

エルの人投票するか?私達は、非常に大きな責任を負っています。さて、私達は、理解しなければなりません。不法の秘密は、すでに働いています。私達は、それを見ています。あなたの周りを見てください。

「しかし今は引き止める者があって、自分が取り除かれる時まで引き止めているのです。」

(第二テサロニケ2:7)

私達には、聖霊が内住していて、私達は聖霊の宮、聖霊が、引き止める者です。言い換えれば、私達がここにいる限り、地の塩、世の光である理由の一つは、ここでの我々の存在が、義を求め、不義を明らかにすることです。私達は引き止めるものであり、引き止めるものは私達の内にあって、私達は聖霊の宮です。皆さん、聖書は、それが取り除かれると言っています。私達は取り除かれ、その時、不法の者が明らかにされるのです。だから、私達はここで座って、反キリストが登場し、活動するのを待つ事はありません。皆さん、私達は兵士です。神が、私達に、そこで戦うよう命じられたのです。神は、私達に勝利を与えたかもしれませんが、私達は出て行って、戦わなければなりません。私達は義を行い、実行しなければなりません。無駄に戦い、無駄に競争を走ってはいけません。それは、パウロが最も心配したことです。私は、無駄に走っていないか?私は無駄に戦っていないか?私は空を打っていないか?私は命中させる為に打っているか?私は無駄に走っているのか、それとも、勝つために走っているか?これらは、私達が覚えておくべきものです。だから、皆さんに強く勧めたいと思います。私達は、ここにいる限り、投票する責任があります。そして…見てください!一つ、皆さんにお見せします。好きなように解釈すれば良いですよ。これからお見せするもので、あなたの目が開かれ、悪が見えるようになるかも知れません。ジョー・バイデンが、すでに中国共産党(CCP)に屈服していることは、誰もが知っています。これを見てください、皆さん。これは、ジョー・



バイデンが、1年前の2019年10月25日にツイートした投稿です。「我々は、パンデミックの準備ができていない。トランプは、オバマ大統領と私が促進した世界の健康を後退させた。」彼はパンデミックの話をしているのです。それが存在する前に。中国のコロナウイルスのことを皆が耳にする前に、彼は、すでに恐怖や全てを垂れ流しています。皆さん、言っておきます。皆さんは、私の意見はご存知です。これは、計画されたパンデ

ミックです。皆さんは、私の意見を知っています。これは武漢研究室から出たものです。この為に今、Facebookの視聴者数が2800人なのです。いつものような4900人ではなく。なぜか?それは、私達が真実を話しているからです。それが、巨大IT企業によって抑圧されているのです。皆さん、誰かがそれについて知っていました。誰かが、起こる前にそれについて話し、誰かが、すでにそのために素地を固めました。間違っはいけません!皆さん。トランプが「普通の生活に戻さなければならない」と言うジョー・バイデンは正反対の事を言うのは、この為です。「ほら!人が死んでいるんだ!」「ほら!マスクをつける!社会的距離を置け!さらなる閉鎖、さらなるロックダウンを課すんだ!さらに20万人が死ぬだろう!」見てください。アメリカ国民に希望を与える代わりに、救済策があること、治療法がある事、人々が言っているほど悪くないことを伝える代わりに、彼が賭けているのは…見てください。すべてのインタビュー、すべての討論、すべてがCOVID-19、COVID-19、COVID-19。これはアメリカ人を怖がらせ、破壊する為の、彼らの武器です。それによって、アメリカ人は、ただ黙って、自ら屠り場に引かれていく羊のようになります。

皆さん、今、悪と善の大きな戦いがあります。霊的な戦いが、今、あちこちで起こっています。私は、選挙までの日々もそうですが、それ以上に、選挙直後の日々だと信じています。すでに、私はアンティファの計画を聞いています。少なくともポートランドでは、選挙の翌日、トランプが勝てば街を焼き払い、もしトランプが負ければトランプ支持者のような服装をして、街を焼き払う。言い換えれば、何があっても彼らは大混乱、テロ、破壊を計画しているのです。アンティファとして、もしくは、トランプ支持者のような格好をして、人々がトランプに敵対するよう仕向けます。皆さん、彼らは邪悪です。邪悪が横行していて、11月4日、5日、6日に計画されています。祈らなければなりません。見てください。私達は、ミニストリーとして、毎日の祈禱会を始めました。今日から、選挙の日に向けて、毎日祈ります。皆さんにお伝えします。今までにないほど、祈ってください。これはただの「民主党対共和党」ではありません。これは「悪対光」です。これは文字通り、勢力です。見てください。これは「不法の秘密」の勢力、反キリストの霊です。胎児

の殺害を促進し、家族の破壊、性的アイデンティティの破壊を促進し、そしてもちろん、世界がイスラエルに敵対するイラン協定に戻り、すべてのアメリカの労働者に敵対するパリ協定に戻ることを望み、そして、アメリカを破壊するだけで、何一つアメリカに益とならないニューグリーンディールを求めています。とにかく、信じられません。そして、最新のものは、石油産業を破壊しさらに1000万人のアメリカ人を失業させようとしています。皆さん、あなたが何を言い、何を考えているのか私には分かりませんが、しかし、言っておきますよ。アメリカ人は、トランプに投票すべきことを世界は知っています。問題は、アメリカ人が、それを確信しているか?私は個人的に、アメリカのトランプに投票する熱意は、2016年よりも大きいと信じています。私は、詐欺や不法、これらのすべてが起こらないことを祈ります。トランプにとって、決定的な地滑りの勝利になることを祈ります。しかし、私はまた、議会全体が赤（共和党）になることを祈ります。そして、私はすべての邪悪な知事、国民に敵対する全ての知事が、出来るだけ早く置き換えられるよう、祈ります。ご覧の通り、アメリカのシステムでは、大統領が出来ることは、あまりありません。知事が彼に頼まなければ、彼はカリフォルニアや、オレゴン州に行くことは出来ません。その為に、ポートランドで、あのような狂気の沙汰が起こっているのです。皆さん、ケノーシャでは、州兵が許可された瞬間、数時間で、すべてがなくなりました。ミネアポリスでさえ、市長が州兵に介入を求めた瞬間5時間以内に、すべてが静かになりました。見てください。これらの民主党市長達が、ニューヨーク、カリフォルニア、ミシガン州、その他の州を破壊していて、人々は声を上げるでしょう。ですから、終わりに…私達の役目、私達がすべき事について、それを示す聖句は、まだまだあります。

「あなたがたのことばが、いつも親切で、塩味のきいたものであるようにしなさい。そうすれば、ひとりひとりに対する答え方がわかります。」(コロサイ4:6)

これは、地の塩である事について。

「塩は、ききめのあるものです。しかし、もし塩に塩けがなくなったら、何によって塩けを取り戻せましょう。」(マルコ9:50)

すでに、それについて話しました。もちろん、それにつながる他のすべてのことについても、話しました。最後に、アロンの祝福だけでなく、もう一度これを再生して、終わりにしたいと思います。世界は、最終日の11月3日、アメリカ人に何を求めているか。

(世界中の信者に、来たる米国大統領選で、誰を支持するかと尋ねた時に寄せられたメッセージです。)

アレックス (ブラジル) : 聖書的に見て、ドナルド・トランプが、アメリカ合衆国大統領に再選されるべきだと私が信じる理由を、2つお伝えします。

- ①彼は親イスラエルです。聖書は創世記12:3で、イスラエルを祝福するものを、神は祝福され、イスラエルを呪う者を呪われると告げています。
- ②ドナルド・トランプは、生命尊重派です。胎児には生きる権利があります。だから、正しく、聖書に従って投票してください。神の祝福がありますように!

ピアンカ (ドイツ) : 私には首相がいますが、私は、トランプ大統領を我が大統領と呼び、彼を選びます。私達は、イスラエルに対して、非常に大きな責任があります。特にドイツ人として、私達の道徳的基準が低下していますから、彼が権力を持ち、私達の国でも影響を与えてくれている事に感謝しています。

デイブ (アルゼンチン) : 皆さん、言わせてください。あなたの投票は重要です。来る11月3日、皆さんには、命を選び、自由を選び、イスラエル国家を支援する事を選ぶ機会があるのです。

ハン (インドネシア) : トランプは生命尊重派で、親イスラエルですから、皆さんは、トランプに投票しな

ければなりません。トランプに投票するのは、彼がクリスチャンだからではありません。トランプに投票するのは、あなたがクリスチャンだからです。

カーステン (オランダ) : キリストを信じる者として、私はすべてのアメリカ人に、トランプ大統領に投票するよう奨励します。彼は、私達が望むような道徳的な人ではないかもしれませんが、私達は、キリスト教徒にとって重要なテーマ、生命尊重、親イスラエルに目を向けなければなりません。

マンチ (イラン人スウェーデン在住) : 私はスウェーデン在住イラン出身のクリスチャンです。マイク・ペンス、マイク・ポンペオなど、新生したキリスト教徒が、ホワイトハウスにさらに4年留まる事を願っています。私は、民主党が選挙で勝つ事を望みません。彼らが支持するイランの政権は、イランのキリスト教徒を迫害し、イランの人々を抑圧しています。イランのキリスト教徒と国民のために、トランプに投票してください。ありがとうございます。

ミーケ&デリック (オランダ) : 神様は、皆さんに、生命尊重派、クリスチャンの価値を尊重し、親イスラエル、法と秩序の尊重派に投票する機会を与えられたのです。トランプ大統領に投票してください。アメリカに神様の祝福がありますように。

ニック (カナダ) : こんにちは、ニックです。私はカナダ人です。なぜ、トランプ大統領の再選が、クリスチャンである私にとって重要なのかをお伝えします。彼は生命尊重派で、まだ生まれていないすべての赤ちゃんの命のために立ち上がり、戦っています。彼は親イスラエルで、イスラエルにとって、史上最高の味方です。彼は、宗教の自由を尊重していて、皆さんが、迫害を恐れずに、教会で礼拝を続けられるようにしています。彼は、強い国家の為に、軍を尊重し、そして、国家正義の為に、法律と秩序を重んじています。神がトランプ大統領と国家を祝福され、引き続き、彼の政権の神を敬う政策を通して、世界のすべての国々に、影響を与える事が出来ますように。

リアン (ウェールズ) : 英国のウェールズより、こんにちは。アメリカの選挙を不正操作する、邪悪な計画があると、ラジオで聞きました。詩篇2篇は次のように語っています。

「恐れつつ主に仕えよ。おののきつつ喜べ。…幸いなことよ。すべて主に身を避ける人は」(詩篇2:11-12)

だから、トランプに投票してください。彼は、天で御座についておられる神を信頼していますから。

スティーブン (ドイツ) : 私は、皆さんの大統領、ドナルド・トランプ大統領が大好きです。彼は、私の人生で見た中で、最も親イスラエル、最も生命尊重派の大統領です。ですからもし、私が投票するとしたら、私の決意は明らかです。だから皆さん、皆さんが賢明に選択し、命を選択されることを願っています。

スザンヌ (フィリピン) : フィリピンからこんにちは。誰でもイスラエルを祝福するものは、神が祝福される、と創世記12:3は告げています。まさにそれが、私達が、トランプ大統領を再選しなければならない理由です。彼は、まさにそれをしたのですから。彼は、イスラエルを尊重し、彼は彼らを認識し、彼らを守る事を望み、彼らが誰であるかを知っています。さらに彼は、シラス王になぞられました。彼はまた、5000万人の中絶された赤ちゃん全員を代弁しています。彼は、生命尊重派、家族尊重派、神を尊重していますから。

クリス&ウィリー (ドイツ) : もし私が投票出来るなら、私はトランプに投票します。彼は、神を信頼していますから。私は、アメリカ人でドイツ在住ですが、トランプに投票します。彼は、家族の価値を重んじ、生命尊重派です。そして彼は、私達の国のために、素晴らしいことをいくつもしていますから。

ヨシ&ミホ (日本) : 日本よりシャローム！私達は、中国、ロシア、北朝鮮のすぐ近くに住んでいます。ですから、今回の選挙は、私達にとっても非常に重要です。日本には、悪と戦う強い政権が必要です。私達は、"引き止める者"として、親イスラエル、生命尊重派、そして親同盟国のドナルド・トランプ大統領が当選し、共産主義、グローバリストのアジェンダと戦ってくれるよう祈ります。日本より、ヨシとミホでした。バイバイ！

お父様、このアップデートに感謝します。あなたの御心が天で行われるように地でも行われますように。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。 (民数記6:24-26ヘブライ語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。 (民数記6:24-26英語)

イエスの御名によって。アーメン

そして、これで締めくくりたいと思います。神の祝福がありますように。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.11.09 (Mon)